

平和集会を行いました。

4月17日（月）

4月20日（木）から修学旅行へ行く3年生のこれまでの平和学習の取組について、発表をしました。調べたことの発表、朗読劇、そして最後には全校生徒に向けて平和宣言を行いました。3日間を通して、多くを学んでほしいと願っています。

日本が終戦を迎えてから、今年で78年になります。

私たちは今日まで、沖縄戦についての学習を進め、考えを深めてきました。

米国が沖縄に迫ってくるのに対し、日本は本土を守るため、沖縄を捨て石にして「持久戦」という計画を立てました。こうして1945年(昭和20年)4月1日に米国が沖縄本島に上陸し、沖縄戦が本格的に始まります。そして始まった沖縄戦では、米軍の絶え間ない砲弾が降り注ぎ、他に類を見ないほどたくさんの罪のない住民が巻き込まれ、多くの人々が必死に逃げる日々を送ることになります。そして約3か月後の6月23日に組織的な戦闘は終わりを迎えますが、そのたった3か月の間に沖縄県民の4分の1が命を落とすことになります。

沖縄戦では、私たちと同じような当たり前の生活を送っていた人たちがたくさん犠牲となりました。多くの尊い命、多くの明るい夢、そして美しい自然が奪われたのです。戦争というものはお互いの心も体も深く傷つけます。沖縄戦は生き残った人々の人生をも変えてしまったのです。

しかし今、そんな悲劇も時間の流れとともに忘れ去られようとしています。私たちは78年前にあった悲惨な事実から目をそらしてはいけません。多くの尊い命が奪われたこの戦争の悲しみや苦しみを決して風化させてはいけません。

現在の沖縄には、たくさんの観光客が訪れ、自然豊かな海に囲まれています。その反面、米軍基地の存在も大きく、問題も多く残っています。沖縄戦は過ぎ去った過去の出来事ではなく、現在もなお心に深く傷を抱えた人々がおられます。

私たちや、これからの未来を生きる人々には、これらのような戦争の事実を正

しく学ぶことが必要です。いま私たちにできることは、知識を増やし、考えを深め、伝えていくことだと考えました。私たちの平和スローガンは「Learn about Peace! ~^{シンカ}仲間と^{ゆい ま ー}協力・共同・平等」です。このスローガンには仲間と協力しながら平和を学ぼうという決意が込められています。事前学習に加え、現地での学習で、さらに平和への考えを深めます。

一人一人の命の大切さや重さ、戦争のつらさ・怖さ・悲しさについて私たちが考えを深めたことを、多くのこれから生きる人たちに向けて伝えていくことを誓い、青垣中学校平和宣言とします。

2023年4月20日 丹波市立青垣中学校

3年生修学旅行団

